

第 4 回日本医薬品等ウイルス安全性研究会シンポジウム

(協賛:日本 PDA 製薬学会、北里大学)

開催日: 2005 年 1 月 18 日(火)9:20-16:30

北里大学 薬学部コンベンションホール、

会 場: 東京都港区白金 5-9-1 バス路線:渋谷一恵比寿一田町、北里研究所前(田 87 系統)、

地下鉄:日比谷線広尾駅、南北線/都営三田線白金高輪駅下車徒歩 10-15 分

プログラム

8:30 受付開始	
9:20 開会宣言	鈴木達夫(事務局長、北里大学)
会長挨拶	山内一也(東京大学名誉教授)
9:25 総 会	小長谷昌功(代表幹事、北里大学)
セッション 1 ウイルスの不活化・除去	座長:岡村元義・吉成河法吏
9:45 ナノフィルトレーションにおけるウイルススパイク試験 条件の決定手法と留意点	曲田純二(ミリポア)
10:15 Orthogonal Membrane Techonologies for Viral Clearance	Jerold M. Martin(Pall Corporation)
セッション 2 ウイルスの検出法とリスク対策	座長:津久井和夫・寺野剛
10:45 NAT 検査法、献血における検出状況	柚木久雄(日本赤十字社)
11:15 BSE を取り巻く最近の状況	山内一也(本会会長)
昼 食 (11:45-13:00)	
セッション 3 新興・再興感染症	座長:小船富美夫・米山徹夫
13:00 麻疹撲滅に向かって	中山哲夫(北里大学)
13:30 人獣共通感染症	神山恒夫(国立感染症研究所)
セッション 4 ウイルス安全性試験	座長:川俣治・石子博昭
14:00 ニワトリ鶏冠由来ヒアルロン酸の製造とウイルス除去 試験	吉田一也(キューピー)
14:30 医薬品等ウイルス安全性技術懇談会報告	小長谷昌功(代表幹事、北里大学)
休 憩 (15:00-15:15)	
特 別 講 演	座長:西畑利明、後藤紀久
15:15 医薬品医療機器総合機構における審査システムにつ いて	國枝 卓(医薬品医療機器総合機構 生物系 審査部 部長)
総 合 討 議 (16:00-16:20)	
閉会の辞	